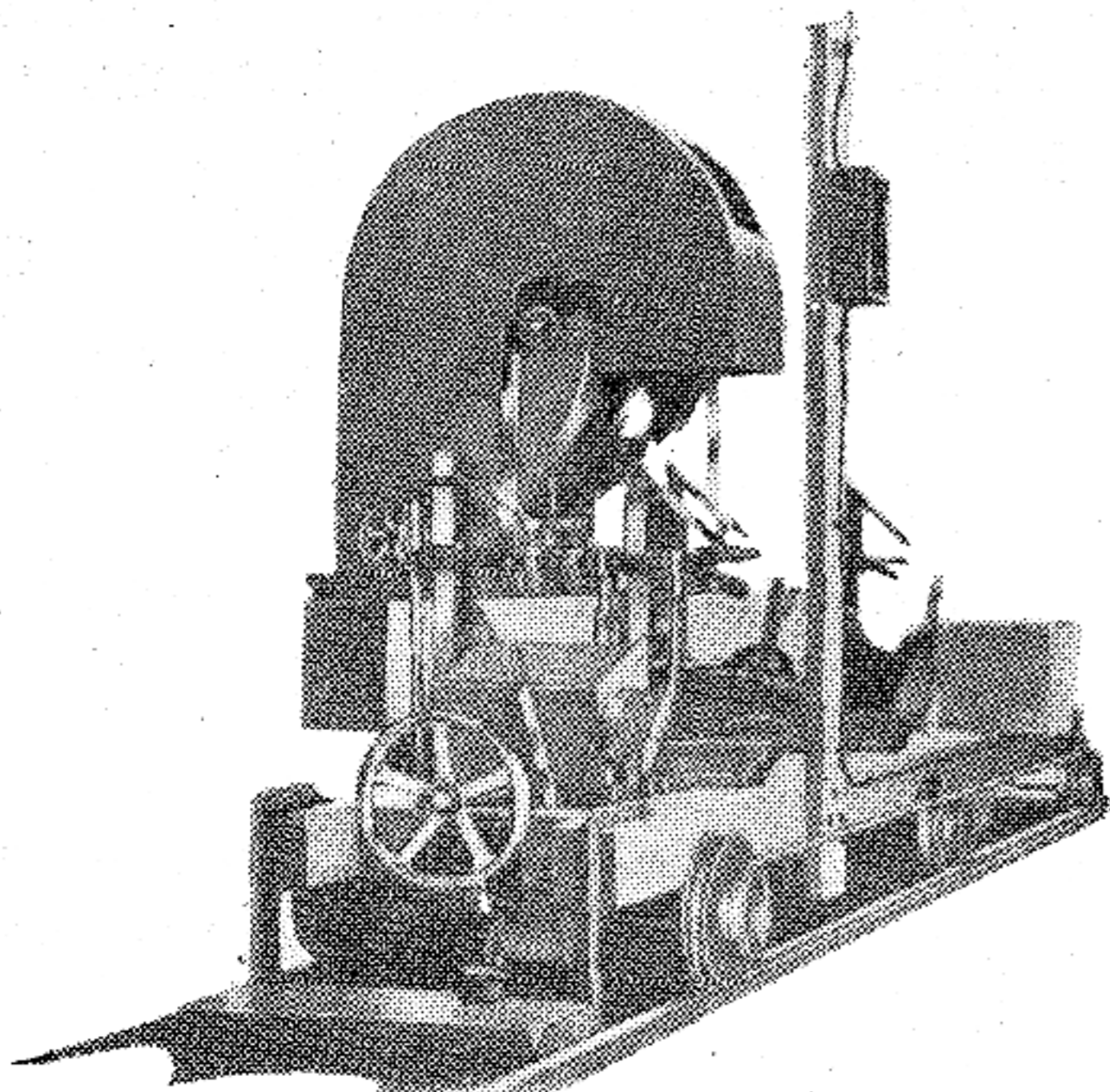


ピン孔は精密仕上げとし且つ回転部分にはベアリングを使用しましたので操作し易く且つ歩出が正確になりました。

2. ワンマンMY II 0型小型自動 送材車附帯鋸盤



本型式には本機に掲げた特長全部即ち上部鋸車を円盤鋼板にしたこと上下鋸車の距離を短縮したことその他を網羅していますがその外特に

①このワンマン帯鋸盤は大割、小割、板挽、角挽が手軽に挽立出来ますので最近特に多方各位から注目されておりますと同時にその性能が高く評価されております。

②在来の一般自動送材車と異り、ワイヤーロープを使用せず3馬力乃至5馬力モーターを単独に送材車上に取付け摩擦装置によつて運転し一人でハンドル及び歩出しの操作を致しますので初心者でも簡単に運転出来最高の能率を上げることが出来ます。

③回転式のテーブルをつけてテーブル兼用にすることも出来ます。

④歩出機は特殊設計による往復ピン出しで、正確に歩が揃いますので初心者でも正確迅速にして薄鋸で歩止りと能率をあげることが出来ます。

⑤6吋以上のバンドソーで大割しワンマンで小割専門にした場合は効果は倍増致します。

3. 最新式 高速42吋テーブル帯鋸盤

この帯鋸盤の特長は上部鋸車を円盤鋼板としたことと上下鋸車の距離を短縮した点が主であつて、このため震動がなく鋸には熱が少なくなり、高速回転に適し薄鋸使用に最も効果的である等本機の特長と同一であります。

SY式バンドソーについて

札幌市北八條東三丁目

弓野機械製作所

SY式自動送材台附帯鋸盤

(特許195536.195534.195539.195889号)

本機は四件の特許及申請中のもの一件を有する本社独特の薄鋸用帯鋸盤でありまして、既に官に於きまして其の性能を試験し、優秀性を認められたものであります。

其の特徴とする所は

(1) 上部鋸車の緊張装置 (特許)

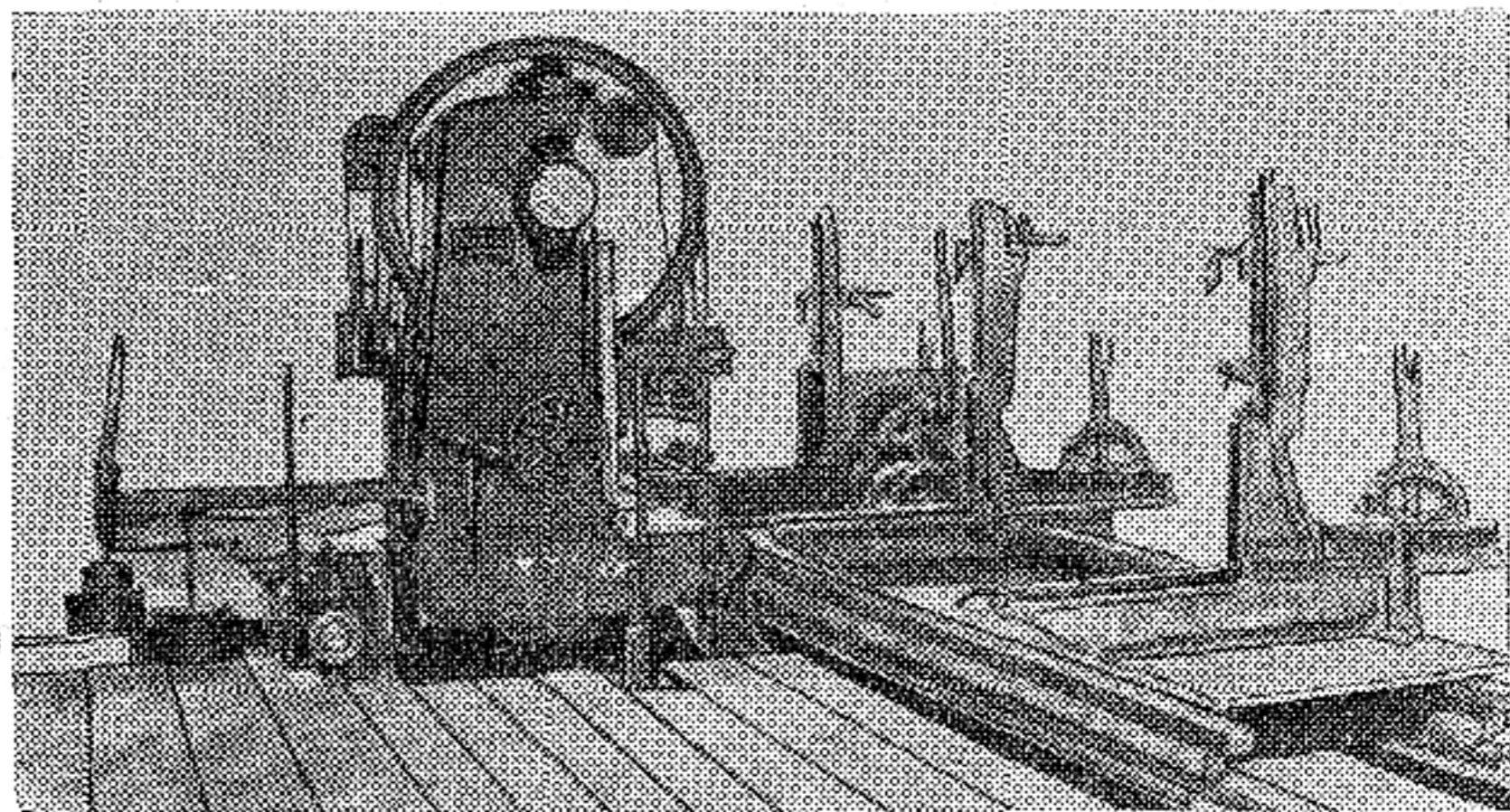
従来の緊張装置によつて生ずる振動を絶無とし、強力な緊張に耐えます。又鋸車は特殊な箱型となり、変形を致しません。

(2) 鋸切削角度再変更装置 (特許)

鋸を全回転したるまま、機械全体を鋸の刃先を中心として廻動し得る装置で、鋸と送材台との角度を自由に変更し、鋸断を無理にいたしません。

(3) スライド送材台 (特許)

従来の車輪レール式による送材車の振れは薄鋸の使用不能の最大原因です。工作機械と同一程度の精度を有する本スライド式は磨耗に於て半永久的寿命を持ち運行に於て絶対の正確さを示します。

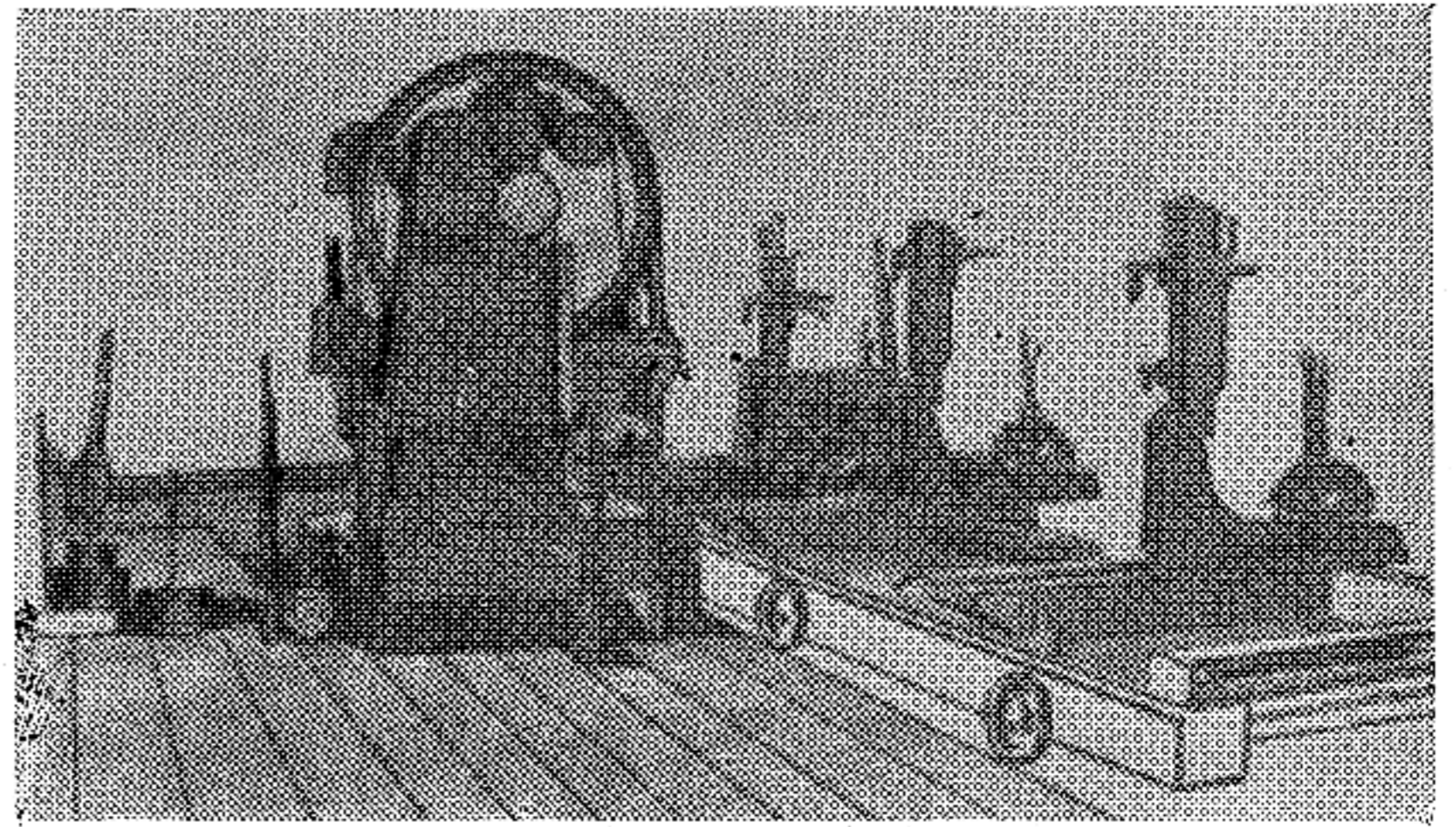


(4) 歩出機

24枚の爪とギヤがケース内に入つて油中で作動し精度耐久度は他の追隨を許しません。薄鋸使用と相まつて正確な歩出しの為絶対必要なものです。

(5) 其の他

完全防塵、製屑除去装置 等需要家皆様の便を計つてます。



SY式S型自動送材車附帯鋸盤

本機はSY式自動送材台付帯製盤の「スライド式送材台」を特殊車輪を附した「車輪式送材車」に置き替えたもので、需用家の皆様の御要望によりましてSY式帯製型に近い性能を有し従来の操作の慣習を生かし而かも性能が格段の上昇を見ました当社の標準型の機械であります。

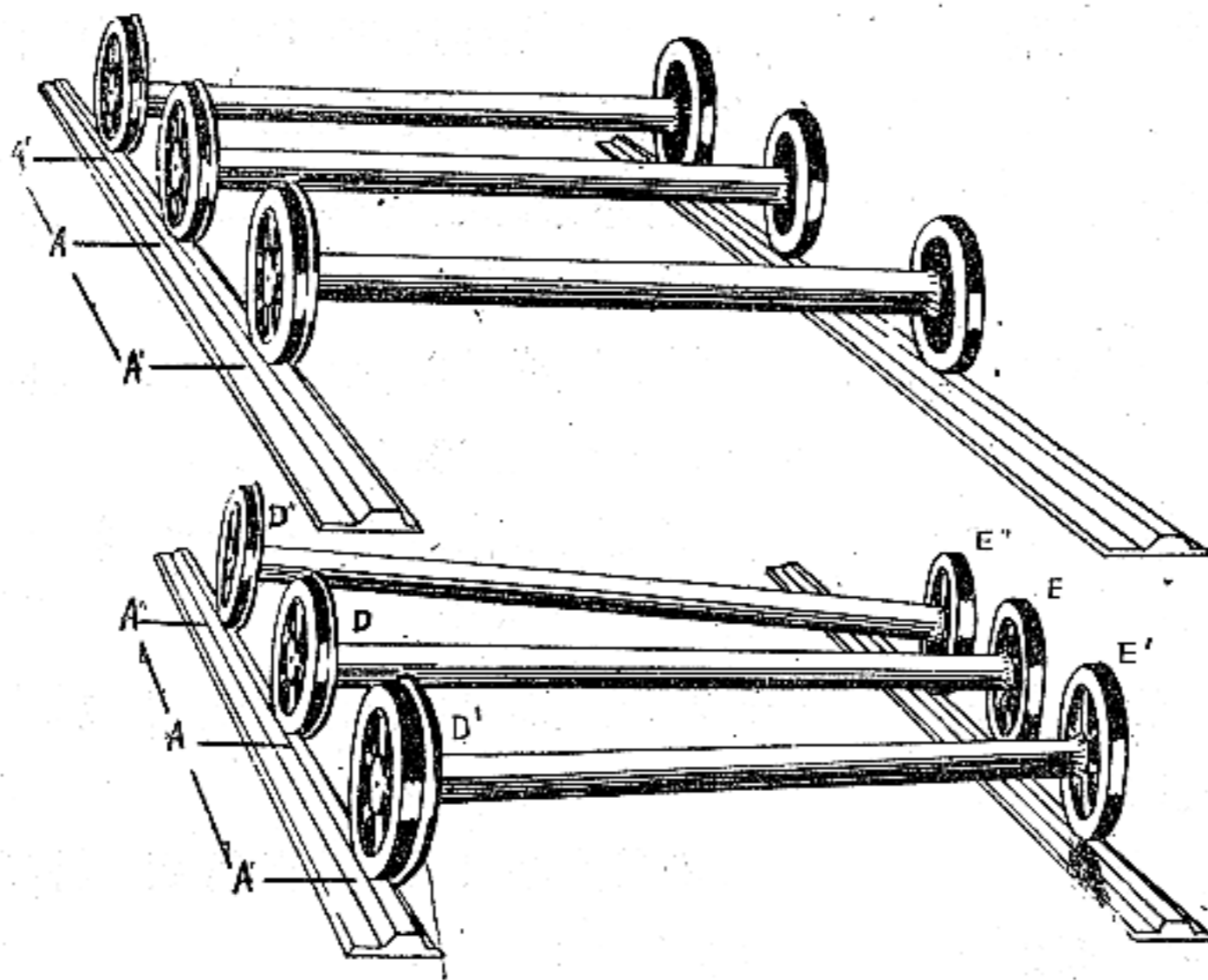
薄製使用の当節、又は合理化製材の云々せられある

今日、強力優秀にして廉価な本機の出現は蓋し皆様待望のものと信じます。

特殊車輪の解説 (特許出願中)

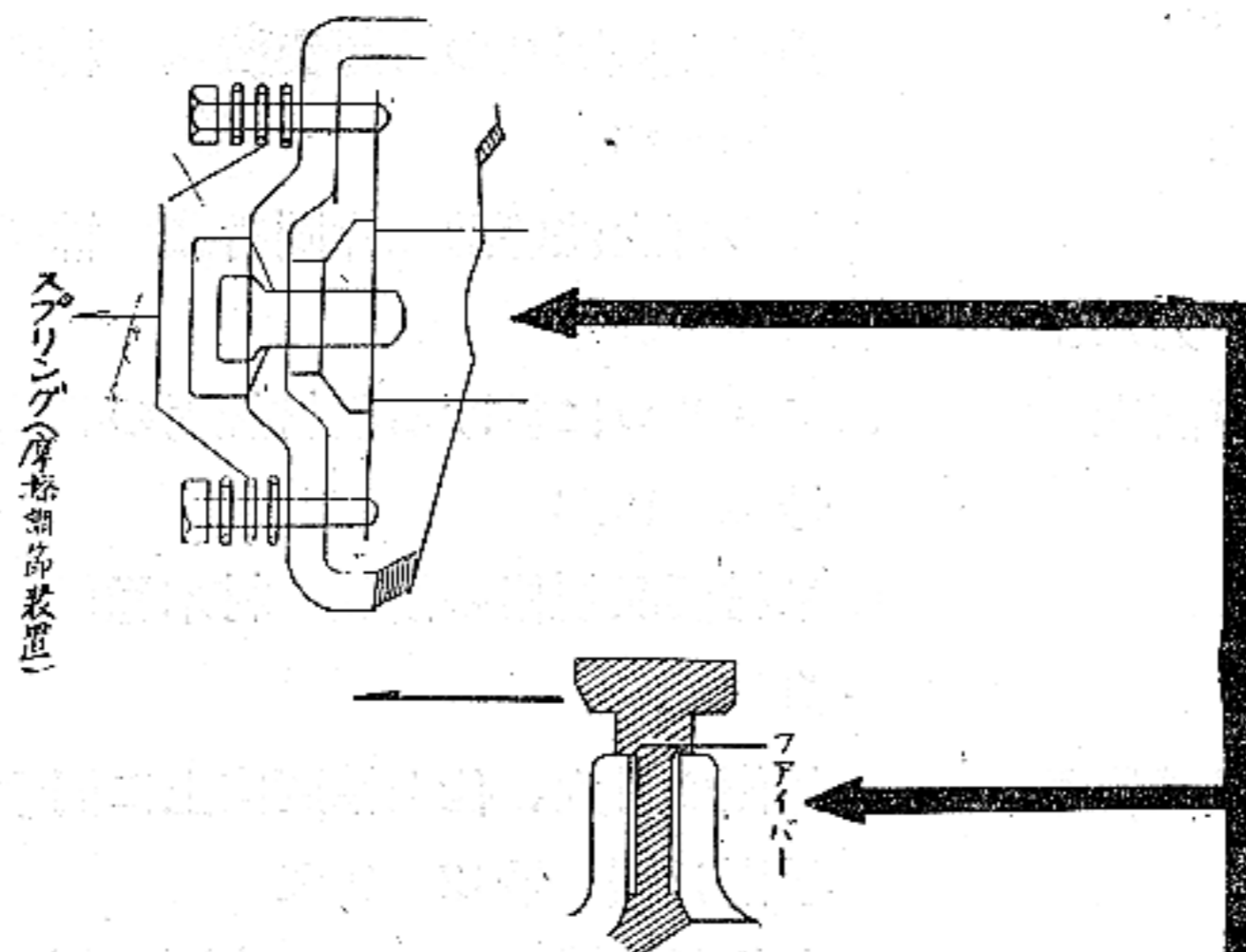
従来の運台車の車輪は山型と平型とでは其の回転する中心が常に不同の為に各々の一回転の長さが違ふのであります。この為運台の横振れを生じ車輪レールの磨耗も甚だしくなり過台車の耐用年数を短くします。加之これが挽曲りの主因となる場合もありますので下図の如く改良工夫したものであります。

「上図は」改良した車輪



「下図」は従来の車輪を示す。

従来のものDは山車輪、Eは平車輪でこれがAの位置にいるときは直角になつて居るが、矢の方向に動いてA'の位置にきても、A''の位置に来て平車輪より山車輪の方が開いてきます。これは回転中心に差がある為で一回転で約一寸の差があるものです。但し重量によりその差は一定しません



改良せるもの
この部分は山車輪より早く廻る如くしてあります。この為スプリングやフアイバーでアジャストする様にしてあります。これが故に両車輪(山平)Aの位置よりA', A''の位置に移つても常にレールに直角で車輪は平行に進みます。

SY 式バンドソーについて
札幌市北八条東三丁目
弓野機械製作所

SY 式自動送材台附带鋸盤
(特許 195536 . 195534 . 195539 . 195889 号)

本機は四件の特許及申請中のもの一件を有する本社独特の薄鋸用帯鋸盤でありまして、既に官に於きましてその性能を試験し、優秀性を認められたものであります。

その特徴とする所は

(1) 上部鋸車の緊張装置 (特許)

従来の緊張装置によって生ずる振動を絶無とし、強力な緊張に耐えます。又鋸車は特殊な箱型となり、変形を致しません。

(2) 鋸切削角度再変更装置 (特許)

鋸を全回転したるまま、機械全体を鋸の刃先を中心として廻動し得る装置で、鋸と送材台との角度を自由に変更し、鋸断を無理にいたしません。

(3) スライド送材台

従来の車輪レール式による送材車の振れは薄鋸の使用不能の最大原因です。工作機械と同一程度の精度を有する本スライド式は摩耗に於て半永久的寿命を持ち運行に於て絶対の正確さを示します。

(4) 歩出機

24 枚の爪とギヤがケース内に入って油中で作動し精度耐久度は他の追随を許しません。薄鋸使用と相まって正確な歩出しの為絶対必要なものです。

(5) その他

完全防塵、製屑除去装置、等需要家皆様の便を計ってます。

SY 式 S 型自動送材車附帯鋸盤

本機は SY 式自動送材台付帯鋸盤の「スライド式送材台」を特殊車輪を附した「車輪式送材車」に置き替えたもので、需要家の皆様のご要望によりまして SY 式帯製型に近い性能を有し従来の操作の習慣を生かし而かも性能が格段の上昇を見ました当社の標準型の機械であります。

薄鋸使用の当節、又は合理化製材の云々せられある

今日、強力優秀にして廉価な本機の出現は蓋し皆様待望のものと信じます。

特殊車輪の解説（特許出願中）

従来の運台車の車輪は山型と平型とではその回転する中心が常に不同の為に各々の一回転の長さが違うのであります。この為運台の横振れを生じ車輪レールの摩耗も甚だしくなり過台車の耐用年数を短くします。加之これが挽曲りの主因となる場合もありますので下図の如く改良工夫したものであります。

「上図」は改良した車輪

「下図」は従来の車輪を示す。

従来のもの D は山車輪、E は平車輪でこれが A の位置にいるときは直角になっているが、矢の方向に動いて A の位置にきても、A の位置に来て平車輪より山車輪の方が開いてきます。これは回転中心に差がある為で一回転で焼く一寸の差があるものです。但し重量によりその差は一定しません。

改良せるもの

この部分は山車輪より早く廻る如くしてあります。この為にスプリングやファイバーでアジャストする様にしてあります。これが故に両車輪（山平）A の位置より A'、A'' の位置に移っても常にレールに直角で車輪は平行に進みます。